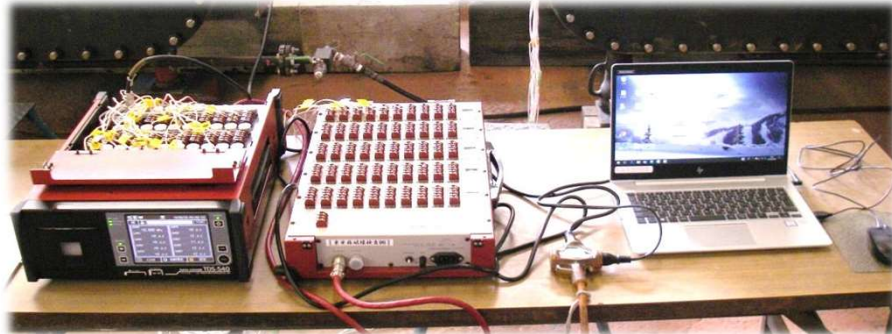


# ひずみゲージ試験 (ST)



静ひずみ測定機材

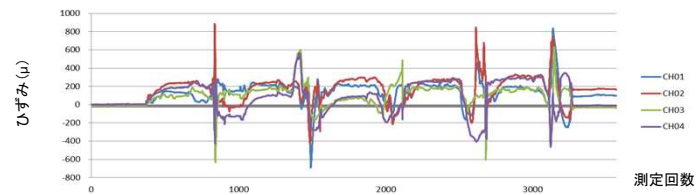
ひずみゲージ試験(ST:Strain Gauge Testing)は、ひずみゲージを用いてプラント等の貯蔵タンクや装置、橋等の構造物、船舶、航空機等の応力の変化を捉える方法として多くの測定に利用されています。コンクリート及び鋼構造物での静的／動的ひずみ(応力)をデジタル化した装置により正確・精密に測定します。

## ・静ひずみ測定

測定する応力変動の少ないひずみ量を測定



静ひずみ測定状況



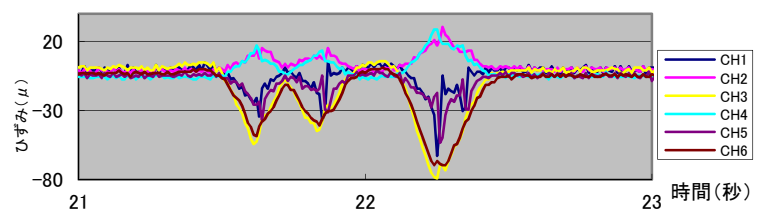
静ひずみ測定結果

## ・動ひずみ測定

時間的に変化が速いひずみ量を測定



動ひずみ測定状況



動ひずみ測定結果

## 特長

- デジタルデータとして出力されるのでデータ処理が容易
- 機械や構造物について次のことを行うことが可能
  - ・荷重状態の把握
  - ・機械や構造物の使用状態の把握
  - ・応力状態の把握
  - ・その他(変位、変形、振動の測定)
  - ・材料の機械的性質の把握

## 適用

- 静ひずみ測定
  - ・橋梁の定荷重応力測定(載荷試験)
  - ・圧力容器の耐圧試験時の応力分布
- 動ひずみ測定
  - ・橋梁の車両走行時の応力測定等